

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業 自己評価報告書

		評価日	30年12月28日
団体名	公益社団法人 佐久青年会議所		
事業名	廃校活用プロジェクト ぶんかさい。@旧春日小 ～廃校を未来につなげよう!!～		
対象経費	900,980円	又後金交付対象経費	700,980円
支援金額	350,000円		

事業の目的・内容	<p>目的</p> <p><事業の目的及び達成目標></p> <p>「学校は地域の核となる存在」と言われており、学校は地域の人のつながりを保つためにも、とても重要な存在です。地域社会の中で、学校は、子どもの学びの場以外の側面も有しています。学校に関わることを通して、地域の大人が成長する場(大人の学びの場)にもなりますし、学校が地域の活動拠点となることで、地域コミュニティが結びつきを深める場(地域コミュニティの核)にもなります。</p> <p>近年、佐久平駅周辺地域では、生活の利便性から2005年から2017年にかけて約3,000名もの人口が移り住む等、人口が増加しています。佐久平浅間小学校を中心に、多くの子ども達が小学校へ通っており、地域と人のつながりも多く、大きな可能性を感じさせられます。</p> <p>一方で、佐久平を取り囲む周辺各地域では、上記の12年間で約500名の人口が減少し、特に望月地区では、約1,500名の人口が減少しているのが現状です。結果として、若者の流出や少子化などの影響から小学校は統合され廃校になっています。廃校になることで、地域から子どもの声が消えるとともに、住民の喪失感が生まれ、地域の活力の低下につながる可能性があります。地域を活性化させるために、廃校を何かしらの方法で活用し維持していく必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>全国では、この20年間で約7,000校もの学校が廃校になっており、現存する4,000校のうち約2,900校、約7割の廃校が民間企業の工場やオフィス、福祉、宿泊施設など様々な用途で再活用されています。中には、年間交流人口が58万人にも達する施設になった事例もあります。そのため廃校は、眠った資源として、地域活性化にとって大きな可能性を持っています。</p> <p>そこで、佐久市にもある廃校の中で、人口減少が著しい望月地区において、数年間使用されていない旧春日小学校を維持し、さらに活用方法を見出すことができれば、眠った資源から地域活性化のための資源になるのではないかと考え本事業を企画いたしました。</p>
	<p>内容</p> <p><事業内容></p> <p>日時：10月21日(日) 9:00～17:00</p> <p>会場：旧春日小学校</p> <p>対象者：佐久地域住民(主に佐久地域の児童とその保護者)</p> <p>概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民の方、各種団体に協力をいただき、文化祭的な設えをいたします。 ・地元住民の方、青年会議所並びに地域に携わる団体の方々に教室もしくは外部にて、1団体1ブースを担当していただきます。 <p>親と子どもが一緒に作り上げるもの、または大人が懐かしみを感じ、自身の幼少期を子ども達に話していただけるような内容を企画し、各教室にて実施いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示型、体験型のブースを設置いたします。 ・体験型ブースについては、1団体の体験時間は約45分程度。 ・体験内容は各団体に一任しますが、時間内にできる適度な内容としていただきます。 ・使用教室については、別紙資料1を参照。 ・一緒に参加していただいている保護者へは、子どもと一緒に体験をしていただきます。 ・学校は無邪気に遊べる場所と捉え、大人は童心に帰り、子供と同じ気持ちで参加できる内容にいたします。 <p>(親子で共有された感情や経験は、関係性の向上と子供の能力向上に効果的であることから、親子間のコミュニケーションを深めるため)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体のPRについての内容に目を通していただく事で、佐久地域のまちづくりについての知識を深めていただきます。各団体には自身の企業をアピールする為のチラシやポスターを企画ブース内において展示・配布していただきます。

■事業名	廃校活用プロジェクト ぶんかさい。@旧春日小 ～廃校を未来につなげよう!!～
■開催日時	2018年10月21日(日) 9:00～17:00
■開催場所	旧春日小学校
■実施内容	教室を利用したブース出展、外部飲食ブース、展示紹介
■主催	公益社団法人 佐久青年会議所
■ブース協力者	佐久青年会議所 ミニ四駆作成・レース体験 佐久っ子かるた大会 廃校活用事例展示 有限会社 ジャンリッツ 給食ケータリング 地球環境高校 怪しい理科の実験 親子で楽しめる理科の実験を行いました。 佐久浅間農業協同組合 野菜販売コーナー 地元でとれた野菜を中心に販売していただきました。 (長者原等の紹介も含め) アトリエねこ ねこマルシェ(7店舗出店) ネイルコーナー、似顔絵作成、 地元のコーヒー販売等、教室内に7つの出店を していただきました。 小池ゲームス ファミコン体験 親世代にとって懐かしいファミコンを展示、体験 コーナーを設け、親子間のコミュニケーション 向上をはかりました。 勝見隆と楽しい仲間たち 駄菓子屋コーナー 各小学校で行われているバザー等の雰囲気を出し 児童に喜んでもらう設えと、廃校の活用方法について アイデアを募るために寄書コーナーを設置し、 アンケートとともに記載していただきました。 助屋 外部ブース(ラーメン屋) 給食が限定数のため、補助としての食事コーナー 佐久市教育委員会 北斗の拳ぬりえコーナー 親子ふれあいデーの一環としてブース設置 (望月地域) 望月高等学校 望月学、望月高校の歴史展示 望月高校生徒の皆様が作成した望月学の展示物設置 もちつき総合型クラブ 昔の遊び体験、ブローライフル体験 お手玉、けん玉、輪投げ、ブローライフルの体験 もちつきツキ・ヒト満ちるプロジェクト 望月特産物販売 地元特産物を使用した菓子や物品の紹介、販売。 多美ちゃん 外部ブース(お好み焼き、かき氷) 給食が限定数のため、補助としての食事コーナー クレープ 外部ブース(クレープ) 給食が限定数のため、補助としての食事コーナー
	計 16 団体
■会場レイアウト ※別添資料①	
■広報計画 ※別添資料②	

1. 玄関の様子



2. 外部ブース



3. 佐久っ子かるた教室



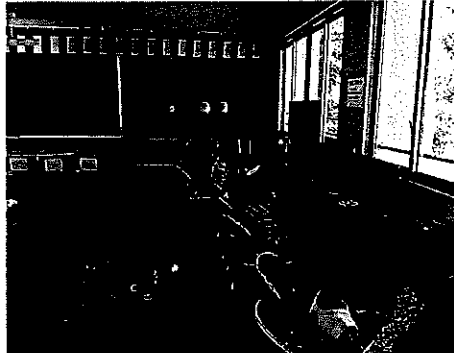
4. ねこマルシェ教室



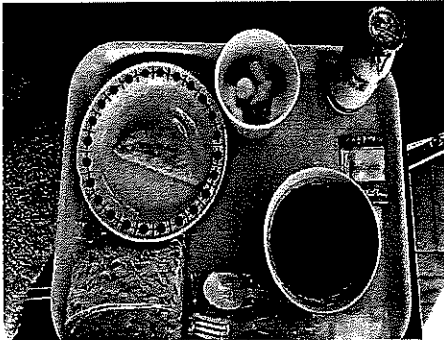
5. 駄菓子教室



6. ファミコン教室



7. 給食教室



8. 廊下①



9. 廊下②



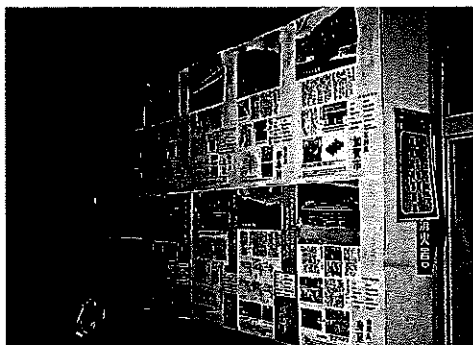
10. 昔の遊び教室



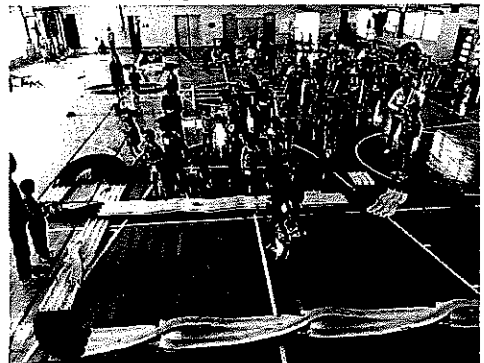
1 1. 昔の遊び教室



1 2. 展示コーナー



1 3. ミニ四駆教室



1 4. 怪しい理科の実験教室



清掃状況①



清掃状況②



清掃状況③



横断幕（駒の里過疎対策プロジェクト支援金活用事業）



事業の成果・効果	<p>■来場者数 約1,000名</p> <p>■実施状況 ※別紙写真にて添付</p> <p>■アンケートより 今後の廃校活用方法のアイデアについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合宿所、ゲストハウスなどの宿泊施設 ・シェアオフィス ・水族館等のアミューズメント施設 ・広い公園 ・教育施設など
	<p>■広報</p> <p>アンケート回収率 198/1,000名(寄書含む)</p> <p>アンケート用紙 ※別添資料③</p> <p>チラシ、ポスター配布 ※配布先:別添資料④</p> <p>フェイスブック(佐久市公式FBより)</p> <p>9月26日投稿 いいね 106人 シェア 24件</p> <p>インスタグラム</p> <p>フォロワー 125人</p>
	<p>■考察</p> <p>廃校を地域活性化につながる資源にならないかと始めた企画でした。広報等遅れが生じた部分はありましたが、来場者約1,000名と多くの方に来ていただくことができました。特に、望月地区の方には関心が高く、準備等で多大なる協力をいただくことができました。私たちの知らない時間に草刈りをしていただいたこと等、地域として動いていただいた点を考えますと、わずかでも地域の活力向上につながったと確信しております。継続的に活用することができれば廃校も地域活性の資源として捉えることができるのではないのでしょうか。</p>

自己評価	<p>事業は申請どおり実施できた</p>	<p>1 <input checked="" type="radio"/> できた 2 <input type="radio"/> 概ねできた 3 <input type="radio"/> あまりできなかった 4 <input type="radio"/> ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブース内容に多少変更がありましたが、計画に沿って実施することができた。
	<p>事業の実施によって、期待した効果をあげることができた</p>	<p>1 <input checked="" type="radio"/> できた 2 <input type="radio"/> 概ねできた 3 <input type="radio"/> あまりできなかった 4 <input type="radio"/> ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧春日小を利用することで、廃校の存在について周知することができた。 ・廃校を利用することで、地域活性の一助になることを地域住民の方に認識していただくことができた。 ・来場者の中に、同校の卒業生が多くみられた。 <p>会話の中で、「懐かしい」などフレーズ、当時の振り返りや、アンケートからの活用調査から、地元出身者の郷土愛向上の一助とすることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子一緒に体験するコーナーの中から、コミュニケーション向上の一助とすることができた。
	<p>実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について</p>	<p>1 <input type="radio"/> ほとんど同じ 2 <input checked="" type="radio"/> 多少の変更があった 3 <input type="radio"/> 大幅に変更している</p> <p>主な理由(2、3と答えた場合のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定したよりもゴミが少なかったため、ゴミ処理費に差額がでた。 ・会場費について、当初予定してたよりも安くなったため、差額がでた。 ・コースレンタルに関する費用が減額が出たため差額がでた。 <p>・広報機関に事業を報道していただいたことで、廃校活用についての周知をすることができた。</p>
	<p>その他、評価すべき点等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来場目標人数より多くの来場者を得ることができた。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>今後として、廃校活用も含めたより地域活性化に向けて、地元住民の方と行政が協働していくことが必要だと考えています。</p> <p>今回の事業のような一時的な廃校活用が地域活性化にとって少なからず友好的であることがわかりましたので、今後はより多くの望月地区等地元に根付いた団体の方々と共に地元にあった廃校を活用した企画を考えていきたい。時期についても、空調設備等が整っていないため春・秋の中間期に計画を進めていきたい。</p>
---------	--